

安積桑野会総会あいさつ

平成25年9月7日(土) 15:45～

於安積歴史博物館講堂

平成25年度安積桑野会総会の開催、しかも(3年)ぶりとなるここ旧本館での開催、誠にありがとうございます。

本年4月に母校の43人目の校長として着任しました久保田範夫でございます。桑野会報等にも書きましたが、改めて自己紹介を申し上げます。

田村市大越町の出身、**安積88期生**で、1年次の担任は竹花栄明先生、2～3年次は吉田清蔵先生(54期)でした。生徒会副会長を務め、88・90周年の2回の学校祭(当時はまだ「紫旗祭」とは言いませんでした)を経験、今回校長として着任した直後に、当時のプログラムを校長室の戸棚の中から発見して大変感激しました。

その後、国語教師として**昭和61年から11年間、母校安積の教壇**に立ちました。(101期～110期)恩師である国語の長嶺力夫先生や吉田彌校長先生と同じ空間で緊張の日々を過ごしました。この間、生徒会や應援団、更に野球部の第3顧問を務めるなどしました。五十鈴会報にも書きましたが、夏の大会2年連続準決勝で学法石川と対戦したことは、大きな思い出です。

その後、県教育庁に三度、足かけ11年間勤務している中で、東日本大震災が発生、警戒区域等の学校再開に努めました。

そして、本年4月8日。第129期生入学式で、私は次のように生徒たちに語りかけました。

——他校では「平成〇〇年度入学式」であり、「第何期生入学式」としているのは安積だけ。多くの先輩たちの熱い思いが込められている。創立129年目に入学、同期生と共に安積の時間を刻んでいく、そのことを強く心にとどめてほしいとの思いだと考える。この安積で、場所・時間や言葉・記憶を共にすること、言い換えると、勉学に励み、部活動で仲間の大切さを実感し、安積の空気を胸一杯吸い込み、「安積」という学校文化を3年間共有すること、これこそが安積で学ぶ最大の意義であり、そして、安積の誇り・プライドであると思う。——

—— **こんな趣旨で話しました。**

そして、旧本館の空間、とりわけここ講堂の空間・空気が最も安積らしさ、伝統と荘重な感じ、を象徴していると感じるのは、私だけではないと思います。今の3年生・127期生は、震災後の入学で一度もここに入ったことがなく、この秋以降、是非講堂で集会を開きたいと考えています。

簡単に学校の近況をお話しします。「安高PTAだより」「桑野会だより」にも掲載されているので、詳しくはそちらでご確認ください。

まず、生徒数のデータを紹介。

H25 1学年8クラス＝24クラス 953名(男524名、女429名)

男55%

1クラス当たり40名

安積の生徒数ピーク

H3 S49生まれ・106期524名入学、11クラス 1541名

(第2次ベビーブーム) 1クラス当たり47名

HS41 S23生まれ・80期493名入学、9クラス 1478名

(第1次ベビーブーム) 1クラス当たり55名

平成24年度の大学合格状況について報告いたします。

まず、国公立大ですが、東京大は昨年37ぶりに2桁10名の合格者を出しましたが、今回は3名(現役2)と振るいませんでした。一方、京都大は昨年の2名から5名(現役4)に増え、東京工業大が3名(現役2)、北海道大4名(現役1)、東北大27名(現役21)、宮城教育大1名(現役0)などとなっており、医学部・医学科の合格者数については、自治医科大医学部に現役・浪人各1で2名合格、福島県立医大が昨年の10名から12名(現役9)に増えるなど、合計15名(現役11)が合格しました。

合格者の多い大学は、東北大、新潟大、県立医大、埼玉大の順となっており、国公立大合格者総数では189名(現役140)となりました。

私立大では、早稲田大が昨年の15名から25名(現役8)に増え、慶応大が6名(現役4)でした。

合格者が多い私立大では、中央大が38名(現役22)、明治大34名(現役25)、東京理科大が22名(現役11)、立命館大が15名(現役10)で、私立大の合格者総数は、昨年の364名から463名(現役273)に増えました。

次に、昨年度から今年にかけての、部活動関係の活躍を紹介しますと、ハンドボール部女子が全国高校選抜大会に出場、ベスト8進出を成し遂げたのを始め、合唱部が全日本合唱コンクール全国大会で3年連続の金賞を受賞するなど、文化部も大活躍の年でした。

他に弓道部、ラグビー部、ゴルフ部や写真部、弦楽合奏部、化学・生物・地学部など、合わせて10に上る運動部・文化部が全国大会に進み、安積の名を全国に轟かせて文武両道を実践しています。

今年も、写真部と放送部が全国大会出場、卓球部、陸上競技部が東北大会出場、合唱部も全国大会を目指してこれから東北大会に出場します。

野球の夏の大会は、残念ながら3回戦で敗れましたが、春の大会で惨敗した日大東北を最後まで苦しめる善戦(●2-4)でした。選抜に向けて秋の大会も期待しましたが、また日大に苦杯をなめさせられました。

今年度は紫旗祭がなく、大きな学校行事はロードレース大会を残すだけとなり、3年生は受験まっしぐらという季節になってきました。127期生も頑張ってくれるものと期待しております。

山口会長からもあったように、来年、本校は創立130周年を迎えます。安積桑野会の皆様にも、何かと御協力をいただくことがあるかと思いますが、今後とも本校の教育活動に御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

安積桑野会の益々の発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、あいさついたします。

懇親会挨拶

昼の講演会では、78期宗像良保さんの「出版・情報・3.11」、すばらしい講演を聴かせていただきました。

この懇親会で、安積桑野会の皆様が、さらに絆を深くされ、来年の130周年に向けてますますお元気で活躍なされますようお祈りいたしまして、簡単ですがご挨拶いたします。